

時間割コード	KB9001	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	水2	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	L	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2022年度前期 共通教育（基盤・教養・教育学部以外の教職）				
科目名	ライフデザイン				
担当教員（ローマ字表記）	菊池 美也子（Miyako Kikuchi）				
シラバス用備考	【前期】				

## 授業題目/Title

社会と私（L1）

## 授業の概要/Course Overview

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身に着けるほか、自らの将来について思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計する。

## キーワード/Keyword(s)

職業観，キャリア形成，社会人基礎力，地域協創人材，企業研究

## 到達目標/Learning Objectives

社会に出て活躍できる能力を身に付けることができること。働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。大学での学びを活かし、キャリアを考えることができること。

## 授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

第1回 【ガイダンス，社会人としての姿勢】  
シラバスを用いたガイダンス，働くことの意義

第2回 【働くことを知る①】  
多様な職業，雇用の多様化，ワークライフバランス

第3回 【働くことを知る②】  
地域で働くことの意義を考える，キャリアビジョン

第4回 【多様な職業を知る①－キャリアを考える①】  
※業界研究及び企業研究を通じて，多様な職業を知る

第5回 【多様な職業を知る②－キャリアを考える②】  
※学部専門に関連した，多様な職業を知る

第6回 【進学・就職活動を考える】  
進学や就職活動の現状を知り考える

第7回 【キャリアプランニング①】  
大学での学びを活かす，DP，自らのキャリアの構想

第8回 【キャリアプランニング②、まとめ】  
自らのキャリアの構想、まとめ、総合レポート（第8回後半45分）  
※Teamsによるリアルタイム配信を菊池が担当し、オンデマンド配信を小磯が担当する。

【授業外学修】

- (1) 事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます
- (2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。
- (3) キャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

各回の授業外学修に要する時間は90分程度目安とする。

【アクティブラーニング】

- (1) 他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。
- (2) 各回レポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

## 履修上の注意/Notes

※重要：教務情報ポータルシステム「講義資料」から、Web授業teamsを接続するための「コード」を確認してください。また、授業開始の直前に当日資料を追加します。

※パワーポイント資料及びWeb授業teamsを利用して双方向の授業を実施します。授業内アンケートやレポートの提出を指示します。

※遅刻の度合いに応じて欠席とみなす場合があります。

## 情報端末の活用

「履修上の注意点」を参照してください。

## 成績評価基準/Evaluation criteria

- A +：ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- A：ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- B：ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- C：ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。
- D：ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

## 成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及び各回レポート等）70%、期末総合レポート30%を合算して総合評価します。

## 教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

## 参考書/Reference Book(s)

## 関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

## アクティブ・ラーニング型科目

○

## PBL科目

## 地域志向科目

○

## 使用言語

日本語のみ

## 実務経験のある教員による授業科目

実務経験を有する担当教員が業界研究や企業研究を通じて講義を行います。

## 実践的教育から構成される授業科目

実践的教育としてキャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

## 社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供	×	受講条件等	－
--------	---	-------	---

時間割コード	KB9002	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	水2	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	L	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2022年度前期 共通教育（基盤・教養・教育学部以外の教職）				
科目名	ライフデザイン				
担当教員（ローマ字表記）	菊池 美也子（Miyako Kikuchi）				
シラバス用備考	【前期】				

## 授業題目/Title

社会と私（L2）

## 授業の概要/Course Overview

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身に着けるほか、自らの将来について思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計する。

## キーワード/Keyword(s)

職業観，キャリア形成，社会人基礎力，地域協創人材，企業研究

## 到達目標/Learning Objectives

社会に出て活躍できる能力を身に付けることができること。働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。大学での学びを活かし、キャリアを考えることができること。

## 授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

第1回 【ガイダンス，社会人としての姿勢】  
シラバスを用いたガイダンス，働くことの意義

第2回 【働くことを知る①】  
多様な職業，雇用の多様化，ワークライフバランス

第3回 【働くことを知る②】  
地域で働くことの意義を考える，キャリアビジョン

第4回 【多様な職業を知る①－キャリアを考える①】  
※業界研究及び企業研究を通じて，多様な職業を知る

第5回 【多様な職業を知る②－キャリアを考える②】  
※学部専門に関連した，多様な職業を知る

第6回 【進学・就職活動を考える】  
進学や就職活動の現状を知り考える

第7回 【キャリアプランニング①】  
大学での学びを活かす，DP，自らのキャリアの構想

第8回 【キャリアプランニング②、まとめ】  
自らのキャリアの構想、まとめ、総合レポート（第8回後半45分）  
※Teamsによるリアルタイム配信を菊池が担当し、オンデマンド配信を小磯が担当する。

【授業外学修】

- (1) 事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます
- (2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。
- (3) キャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

各回の授業外学修に要する時間は90分程度目安とする。

【アクティブラーニング】

- (1) 他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。
- (2) 各回レポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

## 履修上の注意/Notes

※重要：教務情報ポータルシステム「講義資料」から、Web授業teamsを接続するための「コード」を確認してください。また、授業開始の直前に当日資料を追加します。

※パワーポイント資料及びWeb授業teamsを利用して双方向の授業を実施します。授業内アンケートやレポートの提出を指示します。

※遅刻の度合いに応じて欠席とみなす場合があります。

## 情報端末の活用

「履修上の注意点」を参照してください。

## 成績評価基準/Evaluation criteria

- A +：ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- A：ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- B：ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- C：ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。
- D：ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

## 成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及び各回レポート等）70%、期末総合レポート30%を合算して総合評価します。

## 教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

## 参考書/Reference Book(s)

## 関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

## アクティブ・ラーニング型科目

○

## PBL科目

## 地域志向科目

○

## 使用言語

日本語のみ

## 実務経験のある教員による授業科目

実務経験を有する担当教員が業界研究や企業研究を通じて講義を行います。

## 実践的教育から構成される授業科目

実践的教育としてキャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

## 社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供	×	受講条件等	－
--------	---	-------	---

時間割コード	KB9003	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	水2	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	P (国語・数学・理科・保健体育・音楽・教育実践)	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2022年度前期 共通教育 (基盤・教養・教育学部以外の教職)				
科目名	ライフデザイン				
担当教員 (ローマ字表記)	小磯 重隆				
シラバス用備考	【前期】				

## 授業題目/Title

社会と私 (P1)

## 授業の概要/Course Overview

社会・地域の持続的な発展に貢献できる職業人として主体的に生きるために、必要な法や社会制度について知るとともに、男女共同参画、グローバル化、ダイバーシティ等の視点から社会の実情およびワークライフバランス等の考え方を広く学び、倫理観や総合的判断力を身につけて、自らのキャリアデザインを可能にするための基盤を得る。

## キーワード/Keyword(s)

働くことの意義、雇用の多様化、教員、ワークライフバランス、キャリアビジョン、キャリア教育、地域、iOP、学外活動、キャリアプランニング

## 到達目標/Learning Objectives

- ・職業人として主体的に生きるために必要な法や社会制度、現代社会の実情について理解できること
- ・働くことの意義、多様な職業、ワークライフバランスについて理解できること
- ・地域で教員として働くことの意義を理解できること
- ・大学での学びを活かして卒業後の自らのキャリアについて考えることができること

## 授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

第1回 【ガイダンス, 社会人としての姿勢】  
シラバスを用いたガイダンス, 働くことの意義

第2回 【働くことを知る】  
多様な職業, 雇用の多様化, ワークライフバランス

第3回 【自分を知る】  
自分の働き方を知る, 簡単な自己分析

第4回 【教育関係のキャリアを考える①】  
※教員としてのキャリアを考える

第5回 【教育関係のキャリアを考える②】  
※教員として働くことの意義, 働き方改革

第6回 【教えるためのキャリア教育】  
主体的なキャリアを考える, 進路指導・キャリア教育を知る

第7回 【キャリアプランニング①】  
大学での学びを活かす, DP, 自らのキャリアの構想

第8回 【キャリアプランニング②, まとめ】  
自らのキャリアの構想, まとめ, 総合レポート (第8回後半45分)

#### 【授業外学修】

- (1) 事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます
- (2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。
- (3) キャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

各回の授業外学修に要する時間は90分程度目安とする。

#### 【アクティブラーニング】

- (1) 他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。
- (2) 各回レポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

## 履修上の注意/Notes

隔週開講（第1クォーター開講第1週目から、第2クォーターまで隔週に開講されます）

※重要：教務情報ポータルシステム「講義資料」から、Web授業teamsを接続するための「コード」を確認してください。また、授業開始の直前に当日資料を追加します。

※パワーポイント資料及びWeb授業teamsを利用して双方向の授業を実施します。授業内アンケートやレポートの提出を指示します。

※遅刻の度合いに応じて欠席とみなす場合があります。

## 情報端末の活用

「履修上の注意点」を参照してください。

## 成績評価基準/Evaluation criteria

- A+：ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- A：ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- B：ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- C：ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。
- D：ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

## 成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及び各回レポート等）70%、期末総合レポート30%を合算して総合評価します。

## 教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

## 参考書/Reference Book(s)

## 関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	



社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

### アクティブ・ラーニング型科目

○

### PBL科目

### 地域志向科目

○

### 使用言語

日本語のみ

### 実務経験のある教員による授業科目

実務経験を有する担当教員が業界研究や企業研究を通じて講義を行います。

### 実践的教育から構成される授業科目

実践的教育としてキャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

### 社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供	×	受講条件等	－
--------	---	-------	---

時間割コード	KB9004	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	水2	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	P (社会・英語・美術・技術・家庭・特支・養教)	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2022年度前期 共通教育 (基盤・教養・教育学部以外の教職)				
科目名	ライフデザイン				
担当教員 (ローマ字表記)	小磯 重隆				
シラバス用備考	【前期】				

## 授業題目/Title

社会と私 (P2)

## 授業の概要/Course Overview

社会・地域の持続的な発展に貢献できる職業人として主体的に生きるために、必要な法や社会制度について知るとともに、男女共同参画、グローバル化、ダイバーシティ等の視点から社会の実情およびワークライフバランス等の考え方を広く学び、倫理観や総合的判断力を身につけて、自らのキャリアデザインを可能にするための基盤を得る。

## キーワード/Keyword(s)

働くことの意義、雇用の多様化、教員、ワークライフバランス、キャリアビジョン、キャリア教育、地域、iOP、学外活動、キャリアプランニング

## 到達目標/Learning Objectives

- ・職業人として主体的に生きるために必要な法や社会制度、現代社会の実情について理解できること
- ・働くことの意義、多様な職業、ワークライフバランスについて理解できること
- ・地域で教員として働くことの意義を理解できること
- ・大学での学びを活かして卒業後の自らのキャリアについて考えることができること

## 授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

第1回 【ガイダンス, 社会人としての姿勢】  
シラバスを用いたガイダンス, 働くことの意義

第2回 【働くことを知る】  
多様な職業, 雇用の多様化, ワークライフバランス

第3回 【自分を知る】  
自分の働き方を知る, 簡単な自己分析

第4回 【教育関係のキャリアを考える①】  
※教員としてのキャリアを考える

第5回 【教育関係のキャリアを考える②】  
※教員として働くことの意義, 働き方改革

第6回 【教えるためのキャリア教育】  
主体的なキャリアを考える, 進路指導・キャリア教育を知る

第7回 【キャリアプランニング①】  
大学での学びを活かす, DP, 自らのキャリアの構想

第8回 【キャリアプランニング②, まとめ】  
自らのキャリアの構想, まとめ, 総合レポート (第8回後半45分)

#### 【授業外学修】

- (1) 事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます
- (2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。
- (3) キャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

各回の授業外学修に要する時間は90分程度目安とする。

#### 【アクティブラーニング】

- (1) 他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。
- (2) 各回レポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

## 履修上の注意/Notes

隔週開講（第1クォーター開講第2週目から、第2クォーターまで隔週に開講されます）

※重要：教務情報ポータルシステム「講義資料」から、Web授業teamsを接続するための「コード」を確認してください。また、授業開始の直前に当日資料を追加します。

※パワーポイント資料及びWeb授業teamsを利用して双方向の授業を実施します。授業内アンケートやレポートの提出を指示します。

※遅刻の度合いに応じて欠席とみなす場合があります。

## 情報端末の活用

「履修上の注意点」を参照してください。

## 成績評価基準/Evaluation criteria

A+：ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

A：ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

B：ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

C：ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。

D：ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

## 成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及び各回レポート等）70%、期末総合レポート30%を合算して総合評価します。

## 教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

## 参考書/Reference Book(s)

## 関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	

社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

### アクティブ・ラーニング型科目

○
---

### PBL科目

--

### 地域志向科目

○
---

### 使用言語

日本語のみ
-------

### 実務経験のある教員による授業科目

実務経験を有する担当教員が業界研究や企業研究を通じて講義を行います。
------------------------------------

### 実践的教育から構成される授業科目

実践的教育としてキャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。
---

### 社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供	×	受講条件等	-
--------	---	-------	---

時間割コード	KB9005	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	水2	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	S (数学・物理学・地球)	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2022年度前期 共通教育 (基盤・教養・教育学部以外の教職)				
科目名	ライフデザイン				
担当教員 (ローマ字表記)	川村 貴子 (Takako Kawamura)				
シラバス用備考	【前期】				

## 授業題目/Title

社会と私 (S1)

## 授業の概要/Course Overview

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身に着けるほか、自らの将来について思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計する。

## キーワード/Keyword(s)

職業観, キャリア形成, 社会人基礎力, 地域協創人材, 企業研究

## 到達目標/Learning Objectives

社会に出て活躍できる能力を身に付けることができること。働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。大学での学びを活かし、キャリアを考えることができること。

## 授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

第1回 【ガイダンス, 社会人としての姿勢】  
シラバスを用いたガイダンス, 働くことの意義

第2回 【働くことを知る①】  
多様な職業, 雇用の多様化, ワークライフバランス

第3回 【働くことを知る②】  
地域で働くことの意義を考える, キャリアビジョン

第4回 【多様な職業を知る①-キャリアを考える①】  
※業界研究及び企業研究を通じて、多様な職業を知る

第5回 【多様な職業を知る②-キャリアを考える②】  
※学部専門に関連した、多様な職業を知る

第6回 【進学・就職活動を考える】  
進学や就職活動の現状を知り考える

第7回 【キャリアプランニング①】  
大学での学びを活かす, DP, 自らのキャリアの構想

第8回 【キャリアプランニング②、まとめ】  
自らのキャリアの構想、まとめ、総合レポート (第8回後半45分)  
※Teamsによるリアルタイム配信を川村が担当し、オンデマンド配信を小磯が担当する。

【授業外学修】

- (1) 事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます
- (2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。
- (3) キャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

各回の授業外学修に要する時間は90分程度目安とする。

【アクティブラーニング】

- (1) 他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。
- (2) 各回レポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

## 履修上の注意/Notes

※重要：教務情報ポータルシステム「講義資料」から、Web授業teamsを接続するための「コード」を確認してください。また、授業開始の直前に当日資料を追加します。

※パワーポイント資料及びWeb授業teamsを利用して双方向の授業を実施します。授業内アンケートやレポートの提出を指示します。

※遅刻の度合いに応じて欠席とみなす場合があります。

## 情報端末の活用

「履修上の注意点」を参照してください。

## 成績評価基準/Evaluation criteria

- A +：ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- A：ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- B：ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- C：ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。
- D：ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

## 成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及び各回レポート等）70%、期末総合レポート30%を合算して総合評価します。

## 教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

## 参考書/Reference Book(s)

## 関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

## アクティブ・ラーニング型科目

○

## PBL科目

## 地域志向科目

○

## 使用言語

日本語のみ

## 実務経験のある教員による授業科目

実務経験を有する担当教員が業界研究や企業研究を通じて講義を行います。

## 実践的教育から構成される授業科目

実践的教育としてキャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

## 社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供	×	受講条件等	－
--------	---	-------	---

時間割コード	KB9006	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	水2	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	S (化学・生物・学際理学)	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2022年度前期 共通教育 (基盤・教養・教育学部以外の教職)				
科目名	ライフデザイン				
担当教員 (ローマ字表記)	川村 貴子 (Takako Kawamura)				
シラバス用備考	【前期】				

## 授業題目/Title

社会と私 (S2)

## 授業の概要/Course Overview

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身に着けるほか、自らの将来について思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計する。

## キーワード/Keyword(s)

職業観, キャリア形成, 社会人基礎力, 地域協創人材, 企業研究

## 到達目標/Learning Objectives

社会に出て活躍できる能力を身に付けることができること。働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。大学での学びを活かし、キャリアを考えることができること。

## 授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

第1回 【ガイダンス, 社会人としての姿勢】

シラバスを用いたガイダンス, 働くことの意義

第2回 【働くことを知る①】

多様な職業, 雇用の多様化, ワークライフバランス

第3回 【働くことを知る②】

地域で働くことの意義を考える, キャリアビジョン

第4回 【多様な職業を知る①-キャリアを考える①】

※業界研究及び企業研究を通じて、多様な職業を知る

第5回 【多様な職業を知る②-キャリアを考える②】

※学部専門に関連した、多様な職業を知る

第6回 【進学・就職活動を考える】

進学や就職活動の現状を知り考える

第7回 【キャリアプランニング①】

大学での学びを活かす, DP, 自らのキャリアの構想

第8回 【キャリアプランニング②, まとめ】

自らのキャリアの構想, まとめ, 総合レポート (第8回後半45分)

※Teamsによるリアルタイム配信を川村が担当し、オンデマンド配信を小磯が担当する。



#### 【授業外学修】

- (1) 事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます
- (2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。
- (3) キャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

各回の授業外学修に要する時間は90分程度目安とする。

#### 【アクティブラーニング】

- (1) 他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。
- (2) 各回レポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

## 履修上の注意/Notes

※重要：教務情報ポータルシステム「講義資料」から、Web授業teamsを接続するための「コード」を確認してください。また、授業開始の直前に当日資料を追加します。

※パワーポイント資料及びWeb授業teamsを利用して双方向の授業を実施します。授業内アンケートやレポートの提出を指示します。

※遅刻の度合いに応じて欠席とみなす場合があります。

## 情報端末の活用

「履修上の注意点」を参照してください。

## 成績評価基準/Evaluation criteria

- A + : ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- A : ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- B : ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- C : ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。
- D : ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

## 成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及び各回レポート等）70%、期末総合レポート30%を合算して総合評価します。

## 教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

## 参考書/Reference Book(s)

## 関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

## アクティブ・ラーニング型科目

○
---

## PBL科目

--

## 地域志向科目

○
---

## 使用言語

日本語のみ
-------

## 実務経験のある教員による授業科目

実務経験を有する担当教員が業界研究や企業研究を通じて講義を行います。
------------------------------------

## 実践的教育から構成される授業科目

実践的教育としてキャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。
---

## 社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供	×	受講条件等	-
--------	---	-------	---

時間割コード	KB9007	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	水5	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	T (機械システム・電気電子システム)	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2022年度前期 共通教育 (基盤・教養・教育学部以外の教職)				
科目名	ライフデザイン				
担当教員 (ローマ字表記)	小磯 重隆				
シラバス用備考	【前期】				

## 授業題目/Title

社会と私 (T1)
-----------

## 授業の概要/Course Overview

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身に着けるほか、自らの将来について思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計する。
---

## キーワード/Keyword(s)

職業観, キャリア形成, 社会人基礎力, 地域協創人材, 企業研究
-----------------------------------

## 到達目標/Learning Objectives

社会に出て活躍できる能力を身に付けることができること。働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。大学での学びを活かし、キャリアを考えることができること。
--

## 授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

<p>第1回 【ガイダンス, 社会人としての姿勢】 シラバスを用いたガイダンス, 働くことの意義</p> <p>第2回 【働くことを知る①】 多様な職業, 雇用の多様化, ワークライフバランス</p> <p>第3回 【働くことを知る②】 地域で働くことの意義を考える, キャリアビジョン</p> <p>第4回 【多様な職業を知る①-キャリアを考える①】 ※業界研究及び企業研究を通じて、多様な職業を知る</p> <p>第5回 【多様な職業を知る②-キャリアを考える②】 ※学部専門に関連した、多様な職業を知る</p> <p>第6回 【進学・就職活動を考える】 進学や就職活動の現状を知り考える</p> <p>第7回 【キャリアプランニング①】 大学での学びを活かす, DP, 自らのキャリアの構想</p> <p>第8回 【キャリアプランニング②、まとめ】 自らのキャリアの構想、まとめ、総合レポート (第8回後半45分)</p> <p>【授業外学修】</p>
---

- (1) 事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます
- (2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。
- (3) キャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

各回の授業外学修に要する時間は90分程度目安とする。

【アクティブラーニング】

- (1) 他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。
- (2) 各回レポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

## 履修上の注意/Notes

※重要：教務情報ポータルシステム「講義資料」から、Web授業teamsを接続するための「コード」を確認してください。また、授業開始の直前に当日資料を追加します。

※パワーポイント資料及びWeb授業teamsを利用して双方向の授業を実施します。授業内アンケートやレポートの提出を指示します。

※遅刻の度合いに応じて欠席とみなす場合があります。

## 情報端末の活用

「履修上の注意点」を参照してください。

## 成績評価基準/Evaluation criteria

- A +：ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- A：ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- B：ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- C：ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。
- D：ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

## 成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及び各回レポート等）70%、期末総合レポート30%を合算して総合評価します。

## 教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

## 参考書/Reference Book(s)

## 関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

## アクティブ・ラーニング型科目

○
---

## PBL科目

--

## 地域志向科目

○
---

## 使用言語

日本語のみ
-------

## 実務経験のある教員による授業科目

実務経験を有する担当教員が業界研究や企業研究を通じて講義を行います。
------------------------------------

## 実践的教育から構成される授業科目

実践的教育としてキャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。
---

## 社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供	×	受講条件等	-
--------	---	-------	---

時間割コード	KB9008	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	水5	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	T (物質科学・情報・都市システム)	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2022年度前期 共通教育 (基盤・教養・教育学部以外の教職)				
科目名	ライフデザイン				
担当教員 (ローマ字表記)	小磯 重隆				
シラバス用備考	【前期】				

## 授業題目/Title

社会と私 (T2)

## 授業の概要/Course Overview

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身に着けるほか、自らの将来について思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計する。

## キーワード/Keyword(s)

職業観, キャリア形成, 社会人基礎力, 地域協創人材, 企業研究

## 到達目標/Learning Objectives

社会に出て活躍できる能力を身に付けることができること。働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。大学での学びを活かし、キャリアを考えることができること。

## 授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

第1回 【ガイダンス, 社会人としての姿勢】  
シラバスを用いたガイダンス, 働くことの意義

第2回 【働くことを知る①】  
多様な職業, 雇用の多様化, ワークライフバランス

第3回 【働くことを知る②】  
地域で働くことの意義を考える, キャリアビジョン

第4回 【多様な職業を知る①-キャリアを考える①】  
※業界研究及び企業研究を通じて, 多様な職業を知る

第5回 【多様な職業を知る②-キャリアを考える②】  
※学部専門に関連した, 多様な職業を知る

第6回 【進学・就職活動を考える】  
進学や就職活動の現状を知り考える

第7回 【キャリアプランニング①】  
大学での学びを活かす, DP, 自らのキャリアの構想

第8回 【キャリアプランニング②, まとめ】  
自らのキャリアの構想, まとめ, 総合レポート (第8回後半45分)

【授業外学修】

- (1) 事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます
- (2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。
- (3) キャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

各回の授業外学修に要する時間は90分程度目安とする。

【アクティブラーニング】

- (1) 他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。
- (2) 各回レポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

## 履修上の注意/Notes

※重要：教務情報ポータルシステム「講義資料」から、Web授業teamsを接続するための「コード」を確認してください。また、授業開始の直前に当日資料を追加します。

※パワーポイント資料及びWeb授業teamsを利用して双方向の授業を実施します。授業内アンケートやレポートの提出を指示します。

※遅刻の度合いに応じて欠席とみなす場合があります。

## 情報端末の活用

「履修上の注意点」を参照してください。

## 成績評価基準/Evaluation criteria

- A + : ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- A : ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- B : ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。
- C : ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。
- D : ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

## 成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及び各回レポート等）70%、期末総合レポート30%を合算して総合評価します。

## 教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

## 参考書/Reference Book(s)

## 関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

## アクティブ・ラーニング型科目

○
---

## PBL科目

--

## 地域志向科目

○
---

## 使用言語

日本語のみ
-------

## 実務経験のある教員による授業科目

実務経験を有する担当教員が業界研究や企業研究を通じて講義を行います。
------------------------------------

## 実践的教育から構成される授業科目

実践的教育としてキャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。
---

## 社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供	×	受講条件等	-
--------	---	-------	---



時間割コード	KB0901	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	水6	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	T (フレックス)	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2022年度前期 共通教育 (基盤・教養・教育学部以外の教職)				
科目名	ライフデザイン				
担当教員 (ローマ字表記)	小磯 重隆				
シラバス用備考	【前期】				

## 授業題目/Title

社会と私 (T3)

## 授業の概要/Course Overview

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身に着けるほか、自らの将来について思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計する。

## キーワード/Keyword(s)

職業観, キャリア形成, 社会人基礎力, 地域協創人材, 企業研究

## 到達目標/Learning Objectives

社会に出て活躍できる能力を身に付けることができること。働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。大学での学びを活かし、キャリアを考えることができること。

## 授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

第1回 【ガイダンス, 社会人としての姿勢】  
シラバスを用いたガイダンス, 働くことの意義

第2回 【働くことを知る①】  
多様な職業, 雇用の多様化, ワークライフバランス

第3回 【働くことを知る②】  
地域で働くことの意義を考える, キャリアビジョン

第4回 【多様な職業を知る①-キャリアを考える①】  
※業界研究及び企業研究を通じて、多様な職業を知る

第5回 【多様な職業を知る②-キャリアを考える②】  
※学部専門に関連した、多様な職業を知る

第6回 【進学・就職活動を考える】  
進学や就職活動の現状を知り考える

第7回 【キャリアプランニング①】  
大学での学びを活かす, DP, 自らのキャリアの構想

第8回 【キャリアプランニング②、まとめ】  
自らのキャリアの構想、まとめ、総合レポート (第8回後半45分)

### 【授業外学修】

(1) 事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます

- (2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。  
(3) キャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

各回の授業外学修に要する時間は90分程度目安とする。

【アクティブラーニング】

- (1) 他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。  
(2) 各回レポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

## 履修上の注意/Notes

※重要：教務情報ポータルシステム「講義資料」から、Web授業teamsを接続するための「コード」を確認してください。また、授業開始の直前に当日資料を追加します。

※パワーポイント資料及びWeb授業teamsを利用して双方向の授業を実施します。授業内アンケートやレポートの提出を指示します。

※遅刻の度合いに応じて欠席とみなす場合があります。

## 情報端末の活用

「履修上の注意点」を参照してください。

## 成績評価基準/Evaluation criteria

- A+：ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。  
A：ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。  
B：ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。  
C：ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。  
D：ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

## 成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及び各回レポート等）70%、期末総合レポート30%を合算して総合評価します。

## 教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

## 参考書/Reference Book(s)

## 関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

## アクティブ・ラーニング型科目

○
---

## PBL科目

--

## 地域志向科目

○
---

## 使用言語

日本語のみ
-------

## 実務経験のある教員による授業科目

実務経験を有する担当教員が業界研究や企業研究を通じて講義を行います。
------------------------------------

## 実践的教育から構成される授業科目

実践的教育としてキャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。
---

## 社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供	×	受講条件等	—
--------	---	-------	---

時間割コード	KB9009	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	木2	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	A	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2022年度前期 共通教育（基盤・教養・教育学部以外の教職）				
科目名	ライフデザイン				
担当教員（ローマ字表記）	小磯 重隆				
シラバス用備考	【前期】				

## 授業題目/Title

社会と私 (A)

## 授業の概要/Course Overview

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身に着けるほか、自らの将来について思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計する。

## キーワード/Keyword(s)

職業観, キャリア形成, 社会人基礎力, 地域協創人材, 企業研究

## 到達目標/Learning Objectives

社会に出て活躍できる能力を身に付けることができること。働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。大学での学びを活かし、キャリアを考えることができること。

## 授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

第1回 【ガイダンス, 社会人としての姿勢】  
シラバスを用いたガイダンス, 働くことの意義

第2回 【働くことを知る①】  
多様な職業, 雇用の多様化, ワークライフバランス

第3回 【働くことを知る②】  
地域で働くことの意義を考える, キャリアビジョン

第4回 【多様な職業を知る①-キャリアを考える①】  
※業界研究及び企業研究を通じて、多様な職業を知る

第5回 【多様な職業を知る②-キャリアを考える②】  
※学部専門に関連した、多様な職業を知る

第6回 【進学・就職活動を考える】  
進学や就職活動の現状を知り考える

第7回 【キャリアプランニング①】  
大学での学びを活かす, DP, 自らのキャリアの構想

第8回 【キャリアプランニング②、まとめ】  
自らのキャリアの構想、まとめ、総合レポート（第8回後半45分）

### 【授業外学修】

(1) 事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます

- (2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。
- (3) キャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

各回の授業外学修に要する時間は90分程度目安とする。

【アクティブラーニング】

- (1) 他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。
- (2) 各回レポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

## 履修上の注意/Notes

※重要：教務情報ポータルシステム「講義資料」から、Web授業teamsを接続するための「コード」を確認してください。また、授業開始の直前に当日資料を追加します。

※パワーポイント資料及びWeb授業teamsを利用して双方向の授業を実施します。授業内アンケートやレポートの提出を指示します。

※遅刻の度合いに応じて欠席とみなす場合があります。

## 情報端末の活用

「履修上の注意点」を参照してください。

## 成績評価基準/Evaluation criteria

A+：ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

A：ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

B：ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。

C：ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。

D：ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

## 成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及び各回レポート等）70%、期末総合レポート30%を合算して総合評価します。

## 教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

## 参考書/Reference Book(s)

## 関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎

## アクティブ・ラーニング型科目

○
---

## PBL科目

--

## 地域志向科目

○
---

## 使用言語

日本語のみ
-------

## 実務経験のある教員による授業科目

実務経験を有する担当教員が業界研究や企業研究を通じて講義を行います。
------------------------------------

## 実践的教育から構成される授業科目

実践的教育としてキャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。
---

## 社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供	×	受講条件等	—
--------	---	-------	---

時間割コード	KB9010	ナンバリング	KB-LID-231-COP	科目分野	一般講義
開講曜日・時限	集中	単位数	1	日英区分	日本語
対象学生	全学共通	対象年次	3年次～4年次		
開講年度	2022年度前期 共通教育（基盤・教養・教育学部以外の教職）				
科目名	ライフデザイン				
担当教員（ローマ字表記）	小磯 重隆				
シラバス用備考	【前期】				

## 授業題目/Title

社会と私

## 授業の概要/Course Overview

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身に着けるほか、自らの将来について思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計する。

## キーワード/Keyword(s)

職業観, キャリア形成, 社会人基礎力, 地域協創人材, 企業研究

## 到達目標/Learning Objectives

社会に出て活躍できる能力を身に付けることができること。働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。大学での学びを活かし、キャリアを考えることができること。

## 授業及び授業外の学修/Lesson plans & homework

第1回 【ガイダンス, 社会人としての姿勢】  
シラバスを用いたガイダンス, 働くことの意義

第2回 【働くことを知る①】  
多様な職業, 雇用の多様化, ワークライフバランス

第3回 【働くことを知る②】  
地域で働くことの意義を考える, キャリアビジョン

第4回 【多様な職業を知る①-キャリアを考える①】  
※業界研究及び企業研究を通じて、多様な職業を知る

第5回 【多様な職業を知る②-キャリアを考える②】  
※学部専門に関連した、多様な職業を知る

第6回 【進学・就職活動を考える】  
進学や就職活動の現状を知り考える

第7回 【キャリアプランニング①】  
大学での学びを活かす, DP, 自らのキャリアの構想

第8回 【キャリアプランニング②、まとめ】  
自らのキャリアの構想、まとめ、総合レポート（第8回後半45分）

### 【授業外学修】

(1) 事前に職業や地域社会について調べておくことが求められます

- (2) 多様な職業について業界や企業を調べ、自己分析し、自らのキャリアを構想します。  
(3) キャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。

各回の授業外学修に要する時間は90分程度目安とする。

【アクティブラーニング】

- (1) 他学生の価値観に触れ、自己分析に役立てます。  
(2) 各回レポートを通じて自分の考えを整理してプレゼンテーションします。

## 履修上の注意/Notes

※重要：教務情報ポータルシステム「講義資料」から、Web授業teamsを接続するための「コード」を確認してください。また、授業開始の直前に当日資料を追加します。

※パワーポイント資料及びWeb授業teamsを利用して双方向の授業を実施します。授業内アンケートやレポートの提出を指示します。

※遅刻の度合いに応じて欠席とみなす場合があります。

## 情報端末の活用

「履修上の注意点」を参照してください。

## 成績評価基準/Evaluation criteria

- A+：ライフデザインの基本的な知識と考え方を十分に修得し、さらにその仕組みについて説明できている。  
A：ライフデザインの基本的な知識と考え方を修得し、さらにその仕組みについて説明できている。  
B：ライフデザインの基本的な知識と考え方を概ね修得し、さらにその仕組みについて説明できている。  
C：ライフデザインの基本的な知識と考え方について最低限の修得をしており、さらにその仕組みについて説明できている。  
D：ライフデザインの基本的な知識と考え方が修得できておらず、さらにその仕組みについての説明ができていない。

## 成績の評価方法/Grading

平常評価（授業への積極的参加及び各回レポート等）70%、期末総合レポート30%を合算して総合評価します。

## 教科書/Textbook(s)

備考	教科書：使用しない。適宜資料を配付する。
----	----------------------

## 参考書/Reference Book(s)

## 関連するディプロマ・ポリシーの要素・能力

世界の俯瞰的理解	◎
専門分野の学力	△
課題解決能力	○
コミュニケーション力	○
実践的英語力	
社会人としての姿勢	◎
地域活性化志向	◎



## アクティブ・ラーニング型科目

○
---

## PBL科目

--

## 地域志向科目

○
---

## 使用言語

日本語のみ
-------

## 実務経験のある教員による授業科目

実務経験を有する担当教員が業界研究や企業研究を通じて講義を行います。
------------------------------------

## 実践的教育から構成される授業科目

実践的教育としてキャリアを主体的に考え、計画します。それに必要な事を調べ、検討します。
---

## 社会人リカレント教育（専門コース・カスタムコース）

授業科目提供	×	受講条件等	—
--------	---	-------	---